

事業評価書

補助事業名	交通施設：（玉）60号線外2改良舗装工事				
補助事業者名	行方市長				
実施場所	行方市芹沢地内				
補助事業の成果の目標	<p>本路線は、芹沢地区の住民が玉造市街地へ向かうために利用されており、地区内の児童が玉造第三保育園へ向かう通園路にもなっている。一方、災害時には地域住民が指定避難所へ向かうための避難経路となる。</p> <p>しかし、現道の幅員が狭く歩道がないため、車両同士又は車両と歩行者との事故の危険が常に伴っている状況である。また、今後、本路線沿いが宅地化されると、今より多くの車両や歩行者が通行することで事故の危険性が増すとともに、緊急車両の通行に支障をきたすことが予想される。</p> <p>このため、本路線を拡幅し、新たに歩道を設置することにより、通常のみならず災害等の緊急時においても、住民が安全に通行できる措置を図る。</p> <p>【参考資料】 対象地区（芹沢地区） 人口/世帯数：1,515人/601世帯 （平成30年6月30日現在）</p>				
補助事業の内容	延長132.8m 幅員5.5m				
補助事業の始期及び終期	平成18年度から令和2年度				
事業費及び交付金額		29年度以前	30年度	1年度以降予定	計
	事業費	円 334,013,095	円 21,038,400	円 83,407,505	円 438,459,000
	交付金額	円 307,446,000	円 20,000,000	円 74,933,000	円 402,379,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 工事の完了により、本路線の一部が整備されたことで、周辺住民からは、喜びの声を聴くことができた。また、安全性向上のため、道路の早期完成を望んでおり、次年度以降も継続的な整備を期待していた。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] 工事看板に調整交付金事業である旨記載した。また、ホームページに掲載し、一部工事が完了した旨を市民に周知した。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				